



2 エッセイ／“おかね”を語る  
**出入り** ノンフィクション作家 沢木耕太郎



4 インタビュー／扉を開く  
**情念で人は解放される** 佛教大学名誉教授 関山和夫



9 **地域の底力——福井**  
**地域の足を自分たちの手で守る「えちぜん鉄道」を訪ねて**  
 福井県福井市・吉田郡永平寺町

16 **対談／守・破・創**  
**「丸の内」から「丸の外」へ。**  
**長期的な視点から粛々と街づくりを行っていく**  
 三菱地所株式会社取締役社長 木村恵司  
 日本銀行政策委員会審議委員 野田忠男

20 **教えて！にちぎん**  
**「銀行の銀行」、「政府の銀行」って何のこと？**



24 **貨幣の歴史学**  
**さまざまな藩札——偽造防止の工夫**  
 東京芸術大学大学院美術研究科文化財保存学教授 稲葉政満

28 **日本銀行のレポートから**  
**「地域経済報告」（さくらレポート）— 2009年1月—**  
**【地域からみた景気情勢】**



32 **トピックス**  
 35 **AIR MAIL from BASEL**  
**欧州クリスマス・マーケットの風景**

## 表紙のことば



明治三十八（一九〇五）年、日本銀行広島出張所が設置され、明治四十四（一九一〇）年、支店に昇格。業務拡大に伴い、昭和十一年（一九三六）年、袋町に竣工した建物は、辰野金吾博士の高弟・長野宇平治の最晩年の作品である。非常に堅牢な構造であったため、爆心地から南東わずか三八〇mの近距離で被爆したが、甚大な被害を受けながらも倒壊は免れた。職員を含め多くが死傷し、尊い犠牲者を大勢出す中で、被爆翌々日には営業を再開。混乱の中において、市内の金融機関に営業場所を提供するなど、廃墟の街となった広島市の復興を金融面から支えた史実を刻む。平成四（一九九二）年に店舗が現在の基町へ新築・移転するまで使用された。歴史的遺産としての側面も有する袋町の建物は、平成六（一九九四）年、被爆建物等登録台帳に登録され、平成十二（二〇〇〇）年には、広島市指定重要文化財にも指定された。現在は、市の管理の下に一般公開されており、イベント等で利用されている。